

(款)6 商工費 (項)1 商工費

施策の成果及び執行実績

(目) 1 商工振興費

(単位 千円)

決算額	財源内訳				
	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
69,340	0	5,512	0	661	63,167

1 商工振興給与費

- (1) 一般職給与 . . . . . 32,136,898 円 【総務課】  
(事務職員4人)

2 商工振興事業費

- (1) 商工振興一般経費 . . . . . 1,945,780 円 【商工課】
- 1) 穴川地区地域振興協力金(サンアール磯部) 660,889 円
  - 2) 「御食つ国志摩」の特産品県外PR事業ほか 1,284,891 円
- (2) 商工団体関係補助金 . . . . . 26,574,826 円 【商工課】  
商工業者の育成、振興に対する支援。事業費の1/2以内で補助。
- 1) 商工会運営補助金 22,982,000 円
  - 2) 商工会事業補助金 2,700,000 円
  - 3) 南志摩たばこ販売協同組合補助金 330,000 円
  - 4) 街路灯組合補助金 362,826 円
  - 5) 志摩町商工業協同組合補助金 200,000 円
- (3) 地域イベント支援事業 . . . . . 2,892,000 円 【商工課】  
商工祭等の支援、事業費の1/2以内で補助。
- 1) 真珠婚補助金 128,000 円
  - 2) ええじゃんかまつり補助金 1,764,000 円
  - 3) あわび王国まつり補助金 1,000,000 円
- (4) 朝市事業 . . . . . 4,802,957 円 【商工課】  
失業者に対して次の雇用までの短期の雇用・就業機会を創出・提供する事業。  
朝市及び移動販売の実施による地場産業の活性化と雇用創出。  
朝市事業(緊急雇用)委託料 4,802,957 円
- (5) 消費者行政活性化事業 . . . . . 972,519 円 【商工課】  
消費生活相談の受付対応(相談件数76件)、生活情報、暮らしの知識の啓発。  
消費生活相談員の配置(毎週水曜日)、消費者啓発リーフレットの配布。
- (6) 地域ブランド認定事業 . . . . . 15,000 円 【商工課】  
ブランド推進協議会負担金 15,000 円  
ブランド推進協議会・ブランド認定審査会の開催。  
平成24年度志摩ブランドの認定。

(款)6 商工費 (項)1 商工費

施策の成果及び執行実績

(目)2 観光費

(単位 千円)

決算額	財源内訳				
	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
198,531	0	8,403	0	4,207	185,921

1 観光給与費

- (1) 一般職給与 . . . . . 56,096,828 円【総務課】  
(事務職員7人)

2 観光振興事業費

- (1) 観光振興一般経費 . . . . . 13,987,912 円【観光戦略室】  
志摩市観光協会をはじめ、伊勢志摩観光コンベンション機構、(社)三重県観光連盟などの関係機関・団体等との連携、相互協力による地域イベントの実施により誘客に努めた。  
また、伊勢市・鳥羽市・県等と連携して、官民一体となった「伊勢志摩キャンペーン」を実施し、関西・中部圏を中心とした旅行エージェント関係等への宣伝活動や各種イベントを開催し、観光PR活動を行った。  
郡上市との交流事業では、友好都市として相互交流を図り、両市の祭や特産物の販売等を行い活発な交流活動を行った。また、情報発信の持続性も併せて行った。
- (2) 伊勢志摩観光コンベンション機構負担金 . . . . . 20,468,785 円【観光戦略室】  
伊勢志摩観光コンベンション機構(伊勢市、鳥羽市、志摩市、玉城町、度会町及び南伊勢町が加盟)に職員を派遣し広域観光振興に関する事業、コンベンションの誘致拡大に関する事業、フィルムコミッション事業、観光産業及び観光文化の振興に関する事業を実施し、伊勢志摩地域の観光及びコンベンションの振興を図った。
- (3) 温泉振興補助金 . . . . . 40,130,000 円【観光戦略室】  
浜島温泉組合並びに他温泉宿泊施設に対し、泉源保護、温泉施設維持管理、集客事業等の目的に補助金を支出し、地域資源としての「温泉振興」と観光客の集客効果を目指した。
- (4) 観光イベント等支援事業 . . . . . 5,700,000 円【観光戦略室】  
伊勢えび祭を志摩を代表する祭と位置付け、市内外からの観客を集めていることから、観光集客事業として補助を行った。また、大鳥祭は、古くから伝統のある祭であり、住民の交流と地域の活性化を図ると同時に観光客の誘客を図るため補助を行った。
- (5) 志摩自然学校運営事業 . . . . . 4,998,000 円【観光戦略室】  
志摩自然学校を「一般社団法人志摩ネイチャー倶楽部」に運営委託し、漁家、農家をはじめ観光関係団体と協働し、地域の特性を生かした自然体験のプログラムを構築、体験学習を実施するにあたり、自然環境を中心とした情報の収集・発信、地域の自然体験企画等をコーディネートし、集客交流の拠点となるシステムを構築した。
- (6) 絵かきの町事業 . . . . . 2,886,426 円【観光戦略室】  
志摩市民の芸術文化意識の向上と、地域の活性化を図ることを目的とし、「絵かきの町・大王実行委員会(事務局:志摩市観光協会大王支部)」に業務を委託し、第8回絵かきの町・大王 写真コンテストを実施した。

施策の成果及び執行実績

- (7) スポーツ観光イベント推進事業 . . . . . 8,328,396 円【観光戦略室】  
ミズノクラシック、シニアソフトボール、ツーデーウオークに加え、全日本サーフィン選手権大会、ビーチサッカーFESTA2012、志摩ロードパーティー等のスポーツイベントを通して、今まで以上に新たなスポーツを組み込むことにより、全国レベルへの志摩市の魅力発信と、観光客の誘客を図り、幅広い年齢層の方々が気軽に楽しく参加できるイベントを実施した。
- (8) 海女文化振興推進事業 . . . . . 1,300,000 円【観光戦略室】  
鳥羽志摩に古くから伝わる漁法である海女文化のユネスコ文化遺産登録を目指し、鳥羽市との協力により「海女振興協議会」を立ち上げた。  
事業内容としては、海女の所得向上及び後継者育成等、海女文化の継承に向けた取り組みを県との共催で行った。また、韓国済州島の海女祝祭への参加、石川県輪島の海女や韓国済州島の海女を招いての海女サミットの開催など海女同士の情報交換の場を提供した。  
また、新しい里海の創生を掲げる志摩市を国内はもちろん海外にも大いにPRし、情報発信を図った。
- (9) まち歩き観光小径づくり支援事業 . . . . . 690,000 円【観光戦略室】  
地域資源を活かした観光客の集客と滞在型観光の推進を図るため、また、地域のおもてなし力と経済波及効果の向上を目的として、市内旧町単位のゾーニングによる魅力を活かした「まち歩き」が楽しめる「まち歩き観光を促進する小径づくり」を行う観光振興の取り組みを行った。
- (10) 観光協会補助金 . . . . . 19,400,000 円【観光戦略室】  
志摩市観光協会に運営補助・事業補助を行い、行政と市民並びに事業者をつなぐ中間組織として、観光案内の充実や広域的な連携などを行い、長期滞在型の観光地づくりを目指した。  
事業内容としては、行政と協力して行う各種スポーツ観光イベントの実施や、民間事業者と合同でのキャンペーン事業など、市のPRやおもてなしの心の育成、集客力の向上を図った。
- (11) 里海文化祭事業 . . . . . 2,000,000 円【観光戦略室】  
英虞湾に面するともやま公園を主会場とし、周辺沿岸域にある真珠養殖工場や屋形筏をシーカヤックや海上タクシーで結び、里海散策ツアーや里海文化交流の場として来場者に開放し、穏やかな英虞湾から全国に向けて里海文化を発信した。
- (12) 里海ツーリズム推進員育成事業 . . . . . 5,328,650 円【観光戦略室】  
地域の山から海につながる里海の保全と適切な利用をコンセプトに、森、川、里山、海へと織りなす自然を一体的なブランド資源として捉え、食、健康、美、景観、水産業、真珠、歴史、文化、社会貢献、環境保全、スポーツ、まち歩き、人等を横につなぎ複合的に組み合わせたツーリズムを開発し、再三足を運んでも飽きさせない旅行商品を開発することを目指した。
- (13) まち歩き観光ガイド育成事業 . . . . . 3,073,992 円【観光戦略室】  
波切地区、的矢地区をモデル地区とし、一般的な観光地を訪問するだけでなく、地区の住民が普段使っている小径を案内し、観光に訪れた方々にディープな志摩を体験してもらいながら、地区住民とのふれあいや食材の提供を行った。

施策の成果及び執行実績

3 観光情報発信事業費

- (1) メディア交流会出展事業 . . . . . 236,400 円【観光戦略室】  
三重県観光連盟が主催するメディア交流会に参加し、関東圏のマスコミ、旅行エージェント、雑誌社、新聞社等と、特産品の紹介・配布等を通じ懇親を深め、効率的に志摩市の観光PRを実施した。
- (2) テレビ放送番組制作事業 . . . . . 1,500,000 円【観光戦略室】  
三重テレビ放送をキー局として、旅番組を作成し、伊勢志摩の紹介をすることにより観光客の誘致を図った。  
放送局及び番組名 . . . 千葉テレビ、テレビ神奈川、テレビ埼玉、奈良テレビ、京都放送、サンテレビジョン、栃木放送で放送している「ええじゃないか」
- (3) 三重の観光営業拠点事業 . . . . . 3,000,000 円【観光戦略室】  
三重県及び三重県観光連盟、伊勢志摩コンベンションや市町で構成され、広域的な旅行商品の流通促進、観光と物産の情報発信等を市場や消費者に向けて継続的に事業展開し、観光客の来訪の機会や周遊性・滞在性を高め、一層の誘客や消費拡大を図った。

4 観光客誘致活動事業費

- (1) 御食つ国志摩誘客推進事業 . . . . . 2,992,500 円【観光戦略室】  
従来展開してきた観光スポット羅列型の売り方やパンフレット提供ではなく、テーマ性やストーリー性を持たせた観光客の目的別来訪動機を喚起させる時間消費型、目的型の観光プログラムの造成を図り、事業者のノウハウを活かした販路の開拓を促進すると同時に外国人観光客の誘致促進を図るため、三重県外国人観光客誘致促進協議会と連携し、地元関係団体に対してインバウンドの推進や各種インターネット旅行サイトを活用した販路の開拓を促進することを目指した。
- (2) 伊勢志摩キャンペーン事業 . . . . . 4,000,000 円【観光戦略室】  
伊勢志摩地域の優れた観光資源を広く紹介し、地域の観光イメージを高め、地域への観光客の誘致拡大を図るため、広域的かつ総合的に観光キャンペーンを実施した。  
実施主体：三重県、伊勢市、鳥羽市、志摩市、各市観光協会、商工会議所、三重県観光連盟、近鉄、三重交通、伊勢志摩観光コンベンション機構等が実行委員会を組織し、またこの下部組織として小委員会が位置づけられており、各地区の事業については小委員会が主体となり実施した。
- (3) 訪日旅行促進事業 . . . . . 1,337,280 円【観光戦略室】  
この事業は、伊勢志摩地域・鳥羽市外国人観光客誘致促進協議会と協働して事業を実施した。  
中国人プロガーに伊勢志摩の魅力ある観光地を紹介し、インターネット(フェイスブック・ツイッター・ブログ等)による情報発信を図った。
- (4) 伊勢志摩地域宣伝事業 . . . . . 1,076,007 円【観光戦略室】  
さっぽろ雪まつりにおいて、志摩市の魅力を国内外に発信できる絶好の機会と捉え、伊勢志摩ブースにて特産品の販売やパンフレット等を配布し、情報発信や誘客促進につながるよう志摩市のPRを実施した。  
また、NHK大河ドラマ「平清盛」の放映にあたり、伊勢志摩地域宣伝協議会を設立し、伊勢志摩地域の平家ゆかりの地を観光資源として確立・活用し、当地域への誘客を図りつつ、地域活性化につなげることを目的に実施した。

(款)6 商工費 (項)1 商工費

施策の成果及び執行実績

(目)3 観光施設管理費

(単位 千円)

決算額	財源内訳				
	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
91,937	0	852	0	14,632	76,453

1 観光施設管理費

- (1) 温泉施設管理運営費 . . . . . 9,452,179 円【観光戦略室】  
奥志摩浜島温泉「みたびの湯」の温泉水を利用者に安定供給するため、機器全般について、故障や経年劣化による部品交換等の修繕対応を緊急または随時行った。  
今回の修繕等については、モーターケーブルの交換、インバータ取り替え及び調節・貯湯タンク清掃及び汚泥処理等を行った。
- (2) パークゴルフ場管理運営費 . . . . . 12,033,899 円【観光戦略室】  
パークゴルフを通して市民の健康維持や地域間の交流を促進し、市民の福祉向上と地域の活性化を図るため、施設の維持管理を行った。  
施設内容：5コース 45ホール
- (3) 阿児の松原スポーツセンター管理運営費 . . . . . 5,811,804 円【観光戦略室】  
市民の体力向上と心身の健全な発達を図り、住みよい地域社会の形成を図るため施設の維持管理を行った。  
施設内容：屋外プール、テニスコート(2面)、シャワー設備等
- (4) 創造の森管理運営費 . . . . . 1,433,913 円【観光戦略室】  
自然と人とのふれあいを創る森を目指し、また横山だけに自生している貴重な植物を含め自然保護に寄与するため管理を行った。
- (5) 道の駅管理運営費 . . . . . 11,203,800 円【観光戦略室】  
市民や観光客等の道路利用者に対し、快適で自由な休息を提供する場としての道の駅に、魅力的な地域情報を提供し、観光案内はもとより地域活性化を図った。
- (6) 観光施設管理運営費 . . . . . 25,393,054 円【観光戦略室】  
市内各地にある観光施設や公衆トイレを、観光客が訪れたときに気持ち良く利用していただけるよう維持管理を行った。
- (7) 海水浴場運営事業 . . . . . 3,588,865 円【観光戦略室】  
御座白浜と阿児の松原の海水浴場に訪れた人たちが安全にかつ利用しやすいよう運営委託を行った。
- (8) 近畿自然歩道維持管理事業 . . . . . 851,348 円【観光戦略室】  
近畿自然歩道を利用する人たちが安全にかつ利用しやすいよう管理するため、パトロールや草刈り業務を委託した。

(款)6 商工費 (項)1 商工費

施策の成果及び執行実績

2 観光施設整備費

- (1) 観光駐車場整備事業 . . . . . 22,167,800 円【観光戦略室】  
 大王埼灯台を訪れる観光客の利便を図るため、大型バスが駐車できかつ公衆トイレが設置されている駐車場（波切水産加工業組合所有）を購入し、市直営の駐車場とした。

(目) 4 ともやま公園管理費 (単位 千円)

決算額	財源内訳				
	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
50,440	0	3,927	0	14,995	31,518

1 ともやま公園管理給与費

- (1) 一般職給与 . . . . . 24,329,667 円【総務課】  
 (事務職員2人、労務職員1人)

2 ともやま公園管理費

- (1) ともやま公園管理運営費 . . . . . 24,360,972 円【観光戦略室】  
 ともやま公園施設としては、キャンプ村、野外活動センター、多目的屋内運動場、プール、球場、テニスコート等があり、施設の効率的利用ができるよう管理してきた。  
 さらに、伊勢志摩学生団体誘致委員会等とも連携を取りながら、修学旅行等への誘致を行った。  
 本年度の施設利用者数は、キャンプ村4,788人、野外活動センター3,928人、球場5,002人、テニスコート1,415人、屋内運動場5,015人、トレーニングルーム370人、プール2,636人、海水浴場8,438人、イベント広場0人であった。  
 キャンプ村利用団体数は、県外9団体、県内8団体、市内23団体の合計40団体、野外活動センター利用団体数は、県外17団体、県内22団体、市内13団体の合計52団体であった。  
 野外体験活動としては、らでん細工教室2回(109人)、イカダ体験教室12回(714人)、ウミホテル自然観察会23回(1,199人)を実施した。

ともやま公園施設利用状況

(施設使用料)

施設名	利用者数(人)	使用料(円)
キャンプ村	4,788	3,820,685
野外活動センター	3,928	6,496,000
多目的屋内運動場	5,015	665,750
トレーニング室	370	35,450
イベント広場	0	0
プール	2,636	305,800
球場	5,002	360,400
テニスコート	1,415	418,250
海水浴場	8,438	-
合計	31,592	12,102,335

(款)6 商工費 (項)1 商工費

施策の成果及び執行実績

主な支出状況

野外活動センター寝具リース料	63,000円
野外活動センター寝具リネン料	260,237円
浄化槽清掃料	1,430,415円
便所汲取料	486,750円

(2) 次郎六郎海水浴場運営事業 . . . . . 1,314,250 円 【観光戦略室】

主な支出状況

次郎六郎海水浴場送迎委託料	1,078,000円
次郎六郎海水浴場維持整備業務等委託料	210,000円
次郎六郎海水浴場放送設備設置委託料	26,250円

(3) ともやま公園備品購入事業 . . . . . 434,725 円 【観光戦略室】

主な支出状況

野外活動用備品購入	174,640円
公園整備用備品購入	260,085円